

緊急小口資金等の特例貸付に係る貸付金償還免除申請書

※太枠内をすべて記入してください。

借受人氏名	生年月日		昭和・平成	年	月	日
資金の種類	緊急小口資金・総合支援資金(初回)・総合支援資金(延長)のうち、償還中の資金	免除申請理由	住民税非課税となったため			
		免除申請額	当該資金種類の償還免除上限額			
世帯の状況 ※いずれか 1 つ に☑をつける	☐ (1) 現在、借受人が世帯主である ☐ (2) 現在は借受人以外の者が世帯主だが、現在の世帯主は貸付時に借受人とは別世帯だった ☐ (3) 世帯主の DV により避難している		☐ (4) 左記のいずれにも当てはまらない場合			
必要書類	➡ ① 以下、3 つの書類がすべて必要 ①-1:免除申請書 (この書類) ①-2:いまの世帯全員が記載された住民票の写し (続柄 (世帯主の表記) があり、世帯全員が載っていて、3 か月以内に発行したもの) ①-3:借受人の令和 3・4・5 年度の住民税非課税証明書 ※非課税証明書は、令和 3～5 年度のうち、取得できる全ての年度分を提出 ※住民税均等割・所得割両方とも非課税に限る		➡ ② 以下、4 つの書類がすべて必要 ②-1:免除申請書 (この書類) ②-2:いまの世帯全員が記載された住民票の写し (続柄 (世帯主の表記) があり、世帯全員が載っていて、3 か月以内に発行したもの) ②-3:借受人の令和 3・4・5 年度の住民税非課税証明書 ②-4:世帯主の令和 3・4・5 年度の住民税非課税証明書 ※非課税証明書は、令和 3～5 年度のうち、取得できるすべての年度分を提出 ※借受人と世帯主の、同じ年度の非課税証明書を提出 ※住民税均等割・所得割両方とも非課税に限る			
	東京都社会福祉協議会 会長殿					
【同意チェック欄】免除申請にあたっては以下①～⑥のすべてを確認の上、チェック (☑) を入れてください。						
☐ ① 本特例制度の償還免除が決定した場合、自立相談支援機関に対して同機関の業務遂行に活用することを目的として私の個人情報を提供することに同意します。						
☐ ② 記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。						
☐ ③ 私は、貴社会福祉協議会が、本制度に必要な範囲で全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計改善支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。						
☐ ④ 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。〔暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第 2 条第 2 号にあるとおり、「その団体の構成員 (その団体の構成団体の構成員を含む。) が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。〕						
☐ ⑤ 審査の結果、償還免除不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。						
☐ ⑥ 償還免除を目的に世帯主の変更を行っていません。また、償還免除の決定後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や償還免除の要件に該当しないことが判明した場合には、償還免除を取り消されることに同意します。						
令和 年 月 日 ※この書類を記入した日付を記入						
借受人氏名 (自署)						
住 所 〒						
電話番号 — — ※日中に連絡のとれる電話番号を記入すること						